



TITLE:

表紙・執筆者紹介

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・執筆者紹介. 経済論叢 2007, 179(1)

ISSUE DATE:

2007-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/151160>

RIGHT:

經濟論叢

第179巻 第1号

R. G. ホートレーの金融・財政政策論（2）……古 川 顕 1

1930年代における日本銀行の金政策……………内 藤 友 紀 19

原産地効果に対する戦略的
インプリケーションの一考察……………李 晃 泰 32

予防原則の経済学的正当化問題（1）……………村 木 正 義 49

流通チャネルにおける
取引コスト分析の展開（2）……………林 美 玉 74

平成19年1月

京都大學經濟學會

京都大学経済学会規則（抜萃）

目的及び事業

- 第3条 本会は、経済学・経営学に関する研究・教育の振興と、その成果の普及を図り、京都大学大学院経済学研究科・経済学部的发展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。
1. 機関誌「経済論叢」を発行すること。「経済論叢」は毎月1回発行すること。ただし、臨時特別号を発行することができる。
 2. 「経済学研究叢書」を発行すること。
 3. 学術研究会を開催すること。
 4. 公開講演会を開催すること。
 5. その他本会の目的を達成するために必要な事業。

構 成

- 第5条 本会は、次の会員をもって組織する。
1. 正会員
 - (一) 京都大学大学院経済学研究科教授、助教授、講師、助手及び経済学部出身者。
 - (二) 京都大学大学院経済学研究科学生及び同研究科出身者。
 - (三) 評議員会にてとくに認めたもの。
 2. 学生会員 京都大学経済学部学生。
 3. 賛助会員 本会の事業を賛助するもの。
- 第6条 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の配布を受ける個人及び団体は購読会員とする。
- 第7条 特別の場合に限り、前2条に定められた会員以外のものにも会員に準ずる取扱いをすることができる。
- 第8条 会員には、「経済論叢」を配布する。ただし、臨時特別号はこの限りでない。

会 計

- 第10条 会員は、次の会費を納めなければならない。
- | | | | |
|----------|---------------|---------|-------------|
| 1. 正 会 員 | 年 額 10,000円 | 2. 学生会員 | 年 額 10,000円 |
| 3. 賛助会員 | 年 額 10,000円以上 | 4. 購読会員 | 年 額 10,000円 |

— 既 刊 目 次 —

第178巻 第5・6号

R. G. ホートレーの金融・財政政策論（1）	古 川 顕
ベンジャミン・フランクリン	田 中 秀 夫
酸性雨プログラムにおける州政策および 報酬率規制の排出権取引への影響分析（2）	金 星 姫
予防原則の概念と 実践的意義に関する研究（2）	村 木 正 義
流通チャネルにおける 取引コスト分析の展開（1）	林 美 玉
第1次大戦前におけるアルゼンチンと ヨーロッパ「世界経済」	渡 邊 英 俊
マーシャルプランとハリマン委員会の設立	河 崎 信 樹

執筆者紹介 (掲載順)

古川 顕	京都大学名誉教授 甲南大学経済学部教授
内藤 友紀	京都大学大学院経済学研究科学生
李 炅泰	京都大学大学院経済学研究科学生
村木 正義	京都大学大学院経済学研究科学生
林 美玉	京都大学大学院経済学研究科学生

|||| 会員各位へ |||| 会費は下記あて御納入下さるようお願いいたします。

1. 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内
京都大学経済学会
振替口座01090-6-17219番

1. 会費年額 10,000円 (前納)

1. 会員各位の現住所、氏名、卒業年次、就職先を学会まで御通知下さい。

※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

平成18年12月25日印刷
平成19年1月1日発行

編集兼
発行人

京都大学経済学会

印刷所

(株)富山房インターナショナル
京都市南区吉祥院池田南町13

発行所

京都大学経済学会
606-8501 京都市左京区吉田本町
振替口座01090-6-17219番

発売所

株式会社 有斐閣
101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17
京都支店 606-8225 左京区田中門前町44

ISSN 0013-0273

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 179, No. 1

January 2007

CONTENTS

Theories of Monetary and Fiscal Policies
in R. G. Hawtrey (2) *Akira FURUKAWA*

The Gold Sterilization Policy
of the Bank of Japan, 1931-1937 *Tomonori NAITO*

A Review of Strategic Implications
for Country-of-Origin Effects *Kyung Tae LEE*

Appraising the Precautionary Principle
in Environmental Economics (1) *Masayoshi MURAKI*

Transaction Cost Analysis
in Marketing Channel Relationships (2) *Miok IM*

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)